

 <p><b>おきなわ 私保連だより</b></p>	<p>No.</p> <p><b>132</b></p> <p>2017年 (平成29年) 7月10日</p>	<p>発行所</p> <p>一般社団法人 沖縄県私立保育園連盟 〒903-0804 那覇市首里石嶺町4-373-1 TEL. 098(887)1270</p> <p>発行人：仲地 賢 編集：広報部</p>
---	---	--



おいしいコーヒーできるかな・・・(たんぽぽ保育園：中部北)



第62回定期総会・研修	2P	沖縄女子短期大学との意見交換会	9P
新規加入園紹介	3・4P	子どものつぶやき	9P
各部部長挨拶	5・6P	沖私保連の動き	10P
園長交代	6P	編集後記	11P
先島だより	7P	広告	12P
全国大会、主任保育士研修	8P		

## 第62回定期総会・研修



仲地会長

平成29年5月25日26日の2日間、第62回一般社団法人沖縄県私立保育園連盟定期総会及び研修会がリザンシーパークホテル谷茶ベイにて開催された。

加盟園241園（5/25現在）中、126園、140名が出席し、80ヶ園が委任状の提出となった。まず仲地会長の「昨年末に役員改正があり、玉城元会長、當間前会長のあと役員も変わり若い人で今後精一杯努めます。」との挨拶の後、議題の審議に入り、賛成多数の拍手を持って議決された。その後、平成29年度の新加入園8園の園長から、組織の一員としてのご挨拶や18園の新任園長（園長交代）の自己紹介があり、新しい会員の加入、交代に大きな拍手が送られ、平成29年度の事業がスタートを切った。

### 研修1

#### 「児童福祉法24条1項と子どもの権利」 ～今後の私保連活動について法律家の視点から考える～ 大井 琢 氏



大井琢先生

今年度より一般社団法人沖縄県私立保育園連盟の顧問弁護士になられた大井琢先生から「子どもの権利」「児童福祉法24条1項」の意義をご教示頂いた。大井先生は、24条1項と2項を分けて考えている国の矛盾する施策について、2項を1項に取り込み、市町村の保育の実施義務を一元化すべきだと強調された。さらにこれから私保連の活動の方向性として次の2点を挙げた。

- 1、保育実施義務を果たし子どもの権利を保障するために委託費を確保する。
- 2、公立保育所の「廃止・民営化」を阻止する。

そのためには、24条2項を1項に取り込むための運動や、真の待機児童解決のため、市町村内の保育ニーズを考慮すべきとお話をされた。

### 研修2

#### 講演「安心して働くためのルールづくりについて」沖縄県労働局 倉本 昌明 氏 グループワーク「休憩の在り方と園長ができること」沖縄県労働局 岡田 雅彦 氏

講演では、沖縄県労働局の倉本昌明氏を講師に迎え、「安心」して「働く」ためのルールについて学んだ。労働者が働きやすい労働条件の明記、就業規則、労働時間、休憩・休日、賃金、年次有給休暇、解雇、雇用止め、労働者名簿、賃金台帳、安全衛生の確保、労働保険などについて説明がなされた。又、新しく法律で決まった平成30年4月1日からの「無期転換ルール」の説明もなされた。

次に沖縄県労働局 働き方・休み方コンサルタントの岡田雅彦氏によって「休憩の在り方と園長ができること」「保育士確保のために」をテーマに数名ずつでグループワークを行った。その中で、1時間の休憩が無理な人員配置や休憩職員配置がある公立との違い、お便り帳を書かない日を設ける、職員は子ども達と給食を別に取る、子どもを寝かしてから保育室で食事をする、スタッキングベッドを使うと子どもたちが自分で寝る、銀行や園外に出るときは休憩時間内だから許可しているが、その際は自動車保険を確認している、等々話は尽きなかった。特に職員の1時間の休憩確保はどの園においても大きな課題の一つであり、その解決法は現況においては難しいとの声があつた。さらにグループワークの中で、休憩確保のためにはまず人材の確保、そして財政が問われてくる、現場の声を県へ訴えていくことが大切であるとの声が多數あった。休憩が取れるようにいろいろ工夫はしているが、どれが自園に合うのかそれぞれ考え、職員が安心して働くような環境を作っていくようにしたいと思う研修内容だった。



倉本昌明氏



岡田雅彦氏

## 新規加入園紹介



社会福祉法人 まなぶ福祉会  
森川保育園（宜野湾市）

園長 棚原 郷

当園は、宜野湾市の待機児童対策に伴い「はごろも伝説」発祥の地である宜野湾市真志喜にはごろも保育園の第2園として平成28年10月に開園致しました。

近年人気のコンベンションエリアの区画整理地ということで、若い世代を中心に入口の増加が著しく保育所の整備が急がれておりました。

そのような中、保護者の方々と協力してこれからも「自らや

ろうとする力を育てます」をモットーに、森の川の流れの如く子ども達の笑顔溢れる保育園を目指し、安心して子育てができるように職員一同、真心の保育を行ってまいります。今後とも、ご指導の程よろしくお願いします。



社会福祉法人 南宝福祉会  
縁（えにし）保育園（沖縄市）

園長 比嘉 松枝

当園は、沖縄市の認可移行支援事業により平成29年4月1日より認可保育園としてスタート致しました。近くには体育館・陸上競技場・公園等の公共施設もあり、当園も行事等で利用させてもらっています。思い切り遊べる緑豊かな環境なので、散歩やお弁当会などで子ども達も喜んでいます。体力作りも心がけながら、お友達と遊ぶ楽しさを味わってほしいと願い、できるだけ一人ひとりの子どもたちを個性豊かに大切に育んでいきたいと思っています。

縁（えにし）保育園の由来は、園児とのつながり、保護者とのつながり、職員とのつながり、地域や周りの方々、関わる方達と和がとれるようにとの想いで名づけました。これからも子ども達の成長を見守りつつ子ども達の笑顔がいっぱい広がる明るい園を目指し、地域に必要とされる園として、職員一同力を合わせて頑張っていきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願い致します。



社会福祉法人 久米島町社会福祉協議会  
そらなみ保育園（久米島町）

園長 糸数 剛

そらなみ保育園は、久米島町社会福祉協議会が運営する、2園目の保育園です。当園は、住宅地の高台に位置し、南方を見下ろすと、広がる青い空と、島をとり囲むリーフに打ち寄せる白波が一望できます。「そらなみ」はその景色を切り取ってつけた名称です。保育園の散歩コースには、公園や、農道沿いの牛・ヤギ小屋など自然に出会える場所がたくさんあります。恵まれた環境の中で、子ども達がのびのびと、色々な経験ができるよう、一人ひとりをしっかりと見つめていきたいと

思います。また、併設されている子育て支援センターや同法人運営の老人福祉施設など、地域やお年寄りとの交流にも、積極的に取り組んで参ります。保護者や地域から信頼され、愛される保育園を目指し、職員一同チームワークで頑張ります！これからもどうぞ宜しくお願い致します。



## 新規加入園紹介



社会福祉法人 育伸福祉会  
のびっ子保育園(うるま市)  
園長 安慶名 春美

当園はうるま市みどり町にて、認可外保育園として28年間の保育実績がありますが、平成29年1月、うるま市待機児童対策特別事業により、同市田場にて認可保育園として新しくスタートしました。

「明るく、思いやりのある子、創造性、表現力豊かな子」を保育目標に一人ひとりに寄り添う保育、そして保護者や地域と共に支えあい、連携を図りながら地域に根ざした保育園づ

くりをしていきたいと思います。

開園したばかりで分からぬことばかりですが、諸先輩方の力添えで成長していきたいと思います。

ご指導のほどよろしくお願ひ致します。



社会福祉法人 尚盛福祉会  
ていっず保育園(沖縄市)  
園長 上江洲 尚美

平成29年4月1日より沖縄市比屋根に社会福祉法人 尚盛福祉会 ていっず保育園としてスタートいたしました。

近隣には、県総合運動公園があり緑豊かなすばらしい環境です。

『ていっず』と言う名称には、太陽(ていーだ)の様な子ども(キッズ)に育ってほしいとの願いが込められています。

広々とした園庭でのびのびと遊び、季節を感じる様々な行事を通して心も体も豊かに、たくましく成長する事を目標にし

ています。

子ども達が、これから的人生を力強く生きていく事ができる、そんな力を育てていく保育園でありたいと思います。

保護者や地域の皆様から信頼される保育園になるよう、職員一同頑張っていきます。

今後共ご指導よろしくお願ひします。



## 新規加入園一覧

園名	園長名	ブロック
実りの森	岸本 功也	北部
のびっ子	安慶名 晴美	中部北
縁(えにし)	比嘉 松枝	中部北
ていっず	上江洲 尚美	中部北
森川	棚原 郷	中部南
しゅりの泉	村上 秀美	那覇
そらなみ	糸数 剛	那覇

## 各部 部長挨拶

### 総務部

総務部長 仲間 明

昨年12月の臨時総会にて総務部長として就任いたしました。

平成29年度がスタートしましたが、保育士の処遇改善、社会福祉法改正など、保育業界は様々な改革の中にあります。その改革の中『子ども達の最善の利益』を大切に、これまで沖私保連に携わってきた、諸先輩方の想いを引き継ぎ、保育の発展、子ども達の明るい未来の為に微力ながら頑張りたいと考えておりますので、今後ともご指導ご協力をお願い致します。

### 事務局

事務局担当 畠山選也

去年の12月の初旬頃に前会長の當間先生が市議選の出馬により会長職を退かれること、また総務部長の喜納先生が体調不良のため役を降りられるという話を聞いて非常に驚いたことを今でも覚えています。

その後、糸余曲折を経て沖私保連の事務局担当として、理事会の末席を汚すこととなりました。そして今回、抱負を述べる機会を頂き、拝命いただいた一年で「判かりやすい会計書類」を目標としていきたいと考えています。一年という限られた時間と、稚拙な技術でどれだけ目標に近づけられるか心もとないところではありますが、役員や会員の皆様のご指導の下、目標を高く掲げて一年を過ごしていければと思います。

### 予算対策部

予算対策部長 田仲雄二

子ども子育て支援新制度がスタートし、早3年目を迎えています。様々な課題が山積していることは紙幅の都合上、割愛しますが“社会福祉法人”として今一度その立場を考え行動していくことが大切ではないでしょうか。国は“全ての子どもに”と銘打って規制を緩和した保育施設を増やしていますが、新制度下においても“24条1項の公的責任”が当分の間とされながらも堅持されたことは子ども権利保障の面でも非常に重要な事であります。その重要性を会員みんなで絶えず確認し合い、24条1項の公的責任を礎によりよい保育制度になるよう予対部活動を展開していきたいと思います。皆が同じ想いでなければ制度を堅持できません。やがて家庭を築き社会の一員として活躍するであろう子ども達のためにも、ご理解・ご協力宜しくお願ひいたします。

### 事業部

事業部長 岸本恵美子

名護市にある聖ルカ保育園の岸本恵美子と申します。私保連北部ブロックから後押しされ、事業部長を引き受けたものの、ちゃんと責任を果たすことが出来るか?不安でしたが、事業部長として1年(28年度)を終えることが出来ました。未熟者の部長を支え一緒に活動して下さる事業部員の皆様と加盟園のご理解、ご協力に感謝申し上げます。私保連という組織の中で連帯して「協働」することの大切さを学んでいますが、主体は子ども達です。すこやかな成長と児童福祉の発展のために29年度も努力していきたいと思います。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

## 各部 部長挨拶

### 研修部

研修部長 上原 直

前小橋川部長を始め、代々研修部を充実させてこられた研修部長の想いを強く感じながら活動して参りました。先輩部長の物心両面からの貢献度には及びませんが、昨年の研修部実績は充実したものだと思います。現研修部員の先生方は、共に支え合う仲間としての意識が高いこともあり、みんなで楽しく様々な活動を成功裏に終えることが出来ました。また私事ですが、常に周りの先生方からのご指導をいただくことが出来、自身の大きな成長を感じる一年となりました。皆様には心より感謝申し上げます。

今年度は益々の期待が掛かる研修部だと思います。さらに研修部活動の向上を目指していきたいと思いますので、どうぞこれからもよろしくお願ひ申し上げます。

### 広報部

広報部長 嘉陽理子

広報部について右も左も全くわからない状態でのスタート。不安いっぱいの中、広報部の先生方始め多くの先生方に支えられた一年でした。改めて心より感謝を申し上げます。

さて、私保連創立20周年記念誌、50周年記念誌の中に掲載されている私保連だよりを拝読致しますと、その時の情勢を的確に捉え、常に私保連としての思いを発信し続けてきたという歴史の重みを感じることができます。時代は移り変わっても子ども達への深い愛情や保育に対する情熱は変わらないのだということが、ひしひしと伝わってきます。

広報誌(私保連だより)は、私保連の活動を伝え、私保連に対する理解を深めていくと同時に、会員相互の共通理解を深める大切な媒体であり、「私保連の鏡」としての大変な役割を担っていると思います。2年目の今年は、HPの更新も行い、さらに広報活動を展開できるよう取り組んでいきます。今年度もよろしくお願ひいたします。

### 園長交代 退任なさいます園長先生方、長い間お疲れ様でした。

園名	新園長	前園長	ブロック
玉の子	譜久島 理(あや)	池宮 喜秀	那覇
ポプラ	岡沢 桂子	村上 秀美	那覇
つぼみ	赤嶺 琢也	赤嶺 恵子	南部
杉の子	森田 麻紀	高江洲 島子	中部北
たいよう	安河山 チエミ	當山 初子	中部南
銀のすず	潮平 真理	宮城 幸	北部
新島	崎濱 盛道	崎濱 高子	南部
さかえ	高江洲 寛	高江洲 昌巳	中部北
オレンジ第2	仲宗根 清美	宮里 盛猛	那覇
どりーむ	山根 ひとみ	山根 祐作	中部北
エミール	城間 弘美	山城 由美子	那覇
よぎ南	上原 美恵子	宮城 米子	那覇
愛和	上間 浩也	平良 昌代	中部南
実りの里	比嘉 明美	岸本 功也	北部
ピノキオ	渡久地 礼子	仲田 竜一	中部南
あめく結	中野 美奈子	国吉 貞徳	那覇
美ら夢	崎山 泰弘	喜友名 静子	那覇
二葉	宮里 恵	宮里 由紀子	那覇
パンダ	當間 好見	當間 左知子	中部南

# 先島だより

## ゴーヤー祭りに参加 宮古島市 あさひっ子保育園

当園は、地域社会との共存・共生をめざし保育の一環として福祉施設への慰問等も積極的に参加しています。

5月8日はゴーヤーの日、ゴーヤー祭りのオープニングに年長児18名が参加しました。緑のゴーヤーが映える赤いマントの衣装で「天下無敵のゴーヤーマン」を初披露。元気いっぱいの子ども達のゆうぎに会場も賑わいました。

子ども達には、たくさんの経験を通して豊かな人間性を育み生きる力を身につけてほしいと願っています。



## 『曾孫とチューバー曾祖父と』 宮古島市 ひよどり保育園

当園の子ども達による村の中のハロ윈パレードは、5年ほど続いている。今年は、ディセンターのおじい&おばあのお顔もパレードに華を添えてくれた。

(ほほえましいおじいと孫の風景)と、カメラに向ける。

「おー、カナ君やにこの格好はパートトゥか」

「.....」

なんと!被写体の二人は、我が孫と我が父。

「カナ君、西村のおじいだよ」

「.....」

(あれ? なぜおじいーなの)と、いう顔のカナ君。

いつものおじいは、ベッドに横になっていて、カナ君が来ると体を起こして、入れ歯をカバッと口の中に入れて、話す。

カナ君は、おじいの一瞬の魔法にびっくりする。

「びっくりしたさ~、カナ君」と、おじいは言う。

カメラは、ひ孫に出会えて大喜びしているおじいの顔を、収めていた。



## 『すらっと背丈、高々と』

パパイヤの木にしては、珍しく真っすぐ高々とそびえたっている。

今年は台風の襲来が一度もなかったおかげで、暴風に邪魔されず、のびのび育っている。子どもものびのび遊ばせたら、「真っすぐに、自発、自立、積極性、自己肯定感の豊かさが培われるよ」と、パパイヤの木が私達に示してくれているように思う。(それにしても、肥料もなんにもやらないのに、良く伸びるね~)「そうだよ、バナナの木が私達を囲んで風から守ってくれて、お陽さまは、いつも光を注ぎ、雨も適度に降ってくれて、居心地が良いのだよ。それに隣の保育園の子ども達の笑い声やお話、泣き声も癒しのBGMとなって流れ来るし。どれもこれも、私の栄養なのだよ」「おかげで、そのフェンスの高さの頃から実が生り続け、まだまだこの通り鈴なりさ」実を結実させて、私達の命の糧ともなってくれるパパイヤの木。私も、何かを結実させて、子ども達のために、役立ちたい。「それは、高望みなのかな」と、そびえたつパパイヤの木を仰ぎ見る。



## 『アンガマ再現遊び』 石垣市 まきら保育園

石垣島の旧盆で行われるのが、アンガマです。アンガマは、あの世からの使者であるウシュマイ(お爺)とウミー(お婆)が花子(ファーマー)と呼ばれる子孫を連れて現世に現れ、家々を訪問。珍問答や踊りなどで祖先の靈を供養する独特の行事です。

当園では、地域の伝統行事を知り関心を持たせていくことをねらいに、毎年旧盆月にアンガマ再現遊びを行っています。

始めに、あの世にちなんだ沖縄民話の絵本読み聞かせを行い、その後ウシュマイとウミーに扮した保育士が「ホ~イ、ホイ!」と言いかながらファーマー役の5歳児を連れて登場します。園児たちは、独特なお面をかぶった二人の動きにドキドキしながらも関心をもって見ています。

ウシュマイが線香を片手に持ち踊りながら独特な高い声をあげ子どもたちの健やかな成長を祈ります。次に、ウシュマイとウミーでニンブンジャー(念仏踊り)を披露します。その後、子どもたちとのやりとりがあります。

子ども....「なんでウシュマイの歯は1本しかないの?」

ウシュマイ..「歯を磨かなかつたらハーモーになったサー。○○くんは、歯はミガイテルカー?」

子ども....「朝も夜も磨いてますよ。」

次に、花笠をかぶりサングラスをしたファーマーたちの踊りに合わせて、全員でわらべ歌などを歌い、最後は、もーやー(喜びの舞:沖縄本島ではカチャーシー)を踊ります。

石垣島の伝統行事遊びとして、年1回アンガマ再現遊びを楽しんでいます。



ハイポーズ!



ファーマーの踊り



子ども達の健やかな成長を祈ります。

## 全国大会

第60回全私保連京都大会が6月7日（水）～9日（金）にかけて、国立京都国際会館にて開催されました。「子どもの遊び」に焦点をあてた今大会の初日のシンポジウムでは海外先進国の幼児教育を参考に「子どもの豊かな育ちが育まれる質の高い教育・保育がこれからの日本に必要な時代にきている。」とシンポジストの方々の知見を得ながら「保育の質」のあり方について考える機会となりました。

2日目は各分科会にて研鑽を深め合い、第2分科会では「主体性」や「共感」など子どもが持っている力をどのように引き出していくのかを実践報告発表があり、沖縄県からは、やえせ北保育園が「子どもの命と健康を守る」をテーマに「虐待における認識を社会全体が共通認識として持てるよう保育園からできること」などを研究発表されました。

平成30年度の指針改定に向けて、「遊びは学び」であるという幼児教育の重要性を強く感じた実りある大会でした。



## 主任保育士研修会



仲地会長



堀江順子先生



二人一組になってタッピングタッチ



2017年2月10日（金）北谷町のザ・ビーチタワー沖縄にて主任保育士研修会が行われました。

「支え合う育ちあう保育園作り～主任保育士の役割と求められるスキルとは～」と題し、講師に堀江順子氏（臨床心理士、産業カウンセラー、交流分析士）を迎え、170名の保育士が学びを深めました。

初めに仲地会長より「保育園における主任保育士の業務内容は多岐にわたり、保育園で一番忙しく動いている存在。今日は互いに悩みや情報を分かち合い、大いに刺激し合い、子どもたちの笑顔のために保育という仕事に誇りを持って取り組めるよう祈念いたします」とご挨拶がありました。

研修Ⅰでは、2人組になってのタッピングタッチで互いの距離を縮めての講義スタート。リーダーに求められるスキルとして①共通の目標を持つ②関係性の構築③合意形成の三点が挙げられました。

講義の中で、個性豊かな保育園を作るためにも、職員一人ひとりの持つ力を引き出し、共通の目標を設定すること、職員の心を一定の方向に向け、双方向のコミュニケーションを活発にし、かつ高い意欲が持続できるような関わり方をすることが大切とのお話しがありました。

研修Ⅱではワークを行い、そこから目的に向かってしっかり話し合いをすること、目標を明確化し、共有化を図ること。また役割の分化と統合（リーダーシップ）、集団決定過程の共有化（コンセンサス）が重要であるとのお話がありました。

「みんなは一人のために、一人はみんなのために」・・・保育を通じて保育士自身も成長できる、互いに支え合いながら日々の保育に取り組むことが大事なのだと確認。多くの学びを得ることができました。

## 沖縄女子短期大学との意見交換会

2017年3月7日(火)に沖縄女子短期大学と沖私保連との意見交換会が開催され、沖私保連から仲地会長以下、役員、ブロック長、部長の11名が参加。また大学側からは鎌田佐多子学長、平田美紀教授を始め、児童教育学科の先生方、学生支援課職員など総勢9名の方々の参加があった。

初めに、学長より「パンダ保育園の初代園長當間ミツノ先生が本校の非常勤として勤めていた頃、現場の声を聞く大切さを知り、そこから意見交換会の必要性を感じ、今回で26回目を迎えることができた。これまで沖私保連は保育の質の向上を大切に取り組んでこられたが、現在は保育士不足ということで養成校に期待が寄せられている。精一杯、保育者の芽を育てていきますので、現場で花を咲かせて欲しい。今日はぜひ大学側への要望などお聞かせください。」とご挨拶がありました。続いて仲地会長より「昨年12月に私保連の役員改選があり、会長に選任されました仲地です。今、新聞などありがたくないニュースが流れ、又、1月にも保育所の運営が黒字等の報道がなされ、ニュアンスがずれていることもあります、配慮してほしいと新聞2社と意見交換を行ったところです。私保連としても、もう少し保育士の待遇改善にも力を入れていきたい。今日は短い時間ですが、意見を交換していきましょう。」との挨拶がありました。

沖縄女子短期大学側より、現在、本校では保育士資格取得133名中、保育所就職が104名、その他は幼稚園、福祉施設となっており、保育士不足の現状を踏まえ、即戦力となる保育士を共同で育てていかなければとならないとのお話をありました。

また、私保連側からは、将来に向けて人格形成の時期である乳幼児期の大変さを大学でこれからも伝えて欲しい。保育園としても保育士の質の向上のために、研修の機会を増やすなどしているが、これからは保育園も保護者や学生に選ばれる時期にきていているので、選ばれる保育園になるためにも質の向上は不可欠であると話していました。

最後に、学生の皆さんには、人生を楽しんで、誇りをもって就職してほしい、保育園現場の保育の質の向上のためにこれからも取り組んでいきたいなど、時間の許す限り多くの意見を語り合い、交流することができました。

## 子どものつぶやき

- ・おひるごはんの一コマ A子「きのうさ～、サンエーでB子とあったんだよ～」B子「うんうん」  
A子「だからさーいっしょにすわっているんだよねえ」 B子「ねー」
- ・ままごとあそびで Aくん（お鍋を忙しそうにかき混ぜながら）「こっちのお店、おいしくつくってるからおそいんだよ。もちかえりもあるし、おべんとうもあるよ～」
- ・歌が大好きなYちゃん「おかあさん」の歌にて ↗おかあさん なに おかあさんっていいにおい せんたくばさみのにおいでしょ しゃほんのあわのにおいでしょ 可愛くて思わず笑ってしまう保育士でした。
- ・優しいSくん おかあさんが恋しくてしくしく泣いているTくん。すると隣に座っていたSくんが「Tくん、なきたいときはいっぱいないでいいんだよ～」Sくんのやさしい言葉に癒されたのでしょうか「うん！」とうなずくと何故か泣き止んだTくんでした。
- ・言い間違いにほっこり 冷水まさつの準備中、タオルかごが邪魔でせまい！と困っている子ども達。その様子を見て、サックとかごを元の場所へ戻したAくん。Aくんの姿を見て、「Aくん、片付けてくれてありがとう」とYくん。その言葉に「どういたしまして」と答えたAくん。ちょっとした言い間違いに一瞬、皆目をパチパチ。苦笑いの中で「どういたしましてだよね・・・」とつぶやくYちゃん。ほっこりしたやりとりの中の笑いに皆、笑顔になった。優しさ溢れる一コマでした。
- ・「忘れ物」(お家でのつぶやき) 2人の大好きなお姉ちゃんがいるTくん。ある朝、お姉ちゃんが急いで身支度をして「いつてきまーす」と玄関へ走っていく。そこへTくんが奥から「忘れもーん」と声をかけた。トコトコとお姉ちゃんの方へ近づき「ハイ！」と両手を広げ待っていた。『ハグ』の忘れ物である。「忘れ物」と聞いて、かばんや弁当などの「物」を想像していたが、それを聞いて「あ～ハグが忘れ物ね」と分かり、可愛い忘れ物にほっこりしたエピソードでした。

# 沖私保連の動き

## 1月

31日(火) 保育士確保に係る意見交換会  
(於:県庁) 長嶺、上原両副会長

## 2月

2日(木) はしか“0”プロジェクト委員会  
6日(月) 全国研修部長会(於:京都)  
9日(木) 平成29年度沖縄県保育予算等  
説明会  
10日(金) 主任保育士研修(於:北谷町)  
13日(月) 九州保育三団体理事会(於:那覇市)  
14日(火) 第15回私保連理事会  
17日(金) 事業部会  
20日(月) 予対部会  
28日(火) 九州私保連第5回会長会(於:東京)

## 3月

1日(水) 全私保連代表者会議(於:東京)  
6日(月) 拡大三役会  
7日(火) 沖女子短大との意見交換会  
9日(木) 拡大予対部会  
14日(火) 第16回私保連理事会  
16日(木) 保育協議会委員会  
21日(火) 事業部会  
30日(木) 九州保育三団体協議会理事会

## 4月

6日(木) 玉城顧問相談  
11日(火) 第1回私保連理事会  
18日(火) 大井琢先生講話  
19日(水) 全私保連事務局長会議  
20日(木) //

## 5月

9日(火) 三役会・第2回理事会  
24日(水) 九州代表者会議  
25日(木) 第3回私保連理事会・第62回定期総会・研修  
26日(金) 研修

## 6月

7日(水) 京都大会  
8日(木) //  
9日(金) //  
12日(月) 金子恭之先生との意見交換会(博多)  
13日(火) 三役会 第4回私保連理事会  
14日(水) 全私保連代表者会議(浅草)  
15日(木) 全私保連定期総会(浅草)  
21日(水) 八重山ブロック園長研修会  
24日(土) 南部、中部南ブロック園内研

## 7月

11日(火) 第5回私保連理事会  
19日(水) 第4回九州保育三団体研究大会  
20日(木) // (於:長崎県)

## 夏の風景



# 編 集 後 記

○今年も広報部は華やかだ。部員一人ひとりが真剣な眼差しで原稿を読みながらも、和気あいあい。広報部は“会員に読まれる広報誌”となるよう、書き手の思いが読み手に伝わりやすいよう心がけ、又、寄稿して下さった方へ思いを馳せ、感謝の気持ちで読み進め校正作業を行う。これからも私保連としての考え方や思いを会員に発信し、共有し、行動につなげられるような広報活動を行っていきたい。（嘉陽理子）

○部員の皆さん方からたくさんのつぶやきや表紙の写真等の提供があり、意見交換等もしながら楽しく仕事ができました。皆さんお疲れさまでした。（R）

○今年も一年充実した楽しい紙面づくりのお手伝いをしていきたいです。（めぐみ）

○おいしいお菓子にお茶に楽しいおしゃべり。楽しみながらしっかり広報の作業もやっていますよ。たくさん勉強になっています。（玲びよん）

○広報部の乙女たち、今年一年また楽しみましょう！（チーピョン）

○広報部2年目、132号の校正をしながら勉強になりました。国語ペタなKoyoです。

○久々の校正作業。業務の中にも楽しい時間を過ごすことができました。本日は手作りおやつが盛り沢山。ごちそうさまでした。（T・K）

○広報部員のファイトに刺激され、文章を読んだり、書いたりする楽しみを学んでいます。今後とも宜しくお願いします。（E・M）

★132号発行にあたり、原稿を寄稿してくださった先生方に深く感謝を申し上げます。ありがとうございました。



【取扱い】  
絵本、保育用品、防災グッズ、  
室内・園庭遊具など  
♪なんでもご相談ください♪

**沖縄科学教材社** TEL/FAX  
098-927-6433  
〒902-0073 那覇市上間366-1 担当：島袋 康平

私たち「観光」と「交流」で  
地域社会に貢献します。

地域に根ざし 世界にはばたく

ワントゥースマイル **OTS 沖縄ツーリスト**

本社：那覇市松尾1-2-3 ☎ (098) 862-1111

●旅行部 ●レンタカーカー部

本店 ☎ 098-862-1111

天然成分のナチュラル由来スプレーで、  
夏のお出かけも安心・安全。

アロマの虫除け ガーデンボディミスト月桃



沖縄の人々に虫除け効果がある植物として親しまれている月桃水をベースに、オーガニックのエッセンシャルオイルを配合したボディミストです。優しく素朴な香りは、虫除け効果だけでなく気持ちをリラックスさせてくれます。100%植物由来で、小さいお子さんや敏感肌の方にも安心。

※私保連加盟店の保育園様には特別割引価格にてご購入いただけます。ご購入の際には、FAX、またはお電話、メールにてご注文ください。

オーガニック & アロマ ペタルーナ  
TEL 098-943-6550 FAX 098-861-5177  
E-mail : info@petaluna.com

ペタルーナ

検索



## 《園児総合保障制度》

## ☆キッズガード☆

(商品名: こども総合保険)

健やかなお子様の成長のために…

☆その他、施設長・職員の皆さまへの  
福利厚生の保険も扱っています。

お問い合わせは下記連絡先までどうぞ。

引受保険会社

## AIU 損害保険株式会社沖縄支店

〒900-0015  
 那覇市久茂地1-12-12 ニッセイ那覇センタービル3F  
 TEL: 098-862-2174 FAX: 098-863-0960

保育園厨房機器・厨房用品全般  
食器洗浄機・食器消毒保管庫等(株)盛厨房設備  
リサイクル厨房館

本店 〒901-2122 浦添市勢理客2-15-1  
 TEL: (098) 878-3182 FAX: (098) 874-2405  
 山内店 〒904-0035 沖縄市南桃原4-30-5  
 TEL: (098) 930-1010 FAX: (098) 930-0033

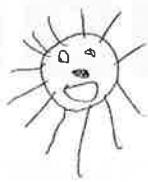
## ひかりのくに株式会社 沖縄営業所

TEL 098-889-4339 FAX 889-1808  
 E-mail: okinawa@hikarinokuni.co.jp

ひかりのくに

取扱: 幼児の月刊絵本・教材・楽器・積木  
 園児服・什器・備品・園庭遊具 他

園および  
園児を  
さまざまなリスクから  
サポートします



園経営には、さまざまなリスクが伴います。  
 (公社)全国私立保育園連盟指定代理店である  
 (有)ゼンボでは、園経営はもちろんのこと、  
 園児をとりまくリスクに関する各種保険を取り扱っております。

【園賠償責任保険】「園児団体傷害保険」  
 (学校契約団体傷害保険特約付帯普通傷害保険)  
 「特別保育事業賠償責任保険」など、

園経営におけるリスクに関する保険を  
 ラインナップしています。また、それらを総合的に  
 補償するセットプランもご用意しております。

園児を24時間補償する  
 共済制度(こども総合保険)です。  
 団体契約による割引の適用で割安な掛け金で  
 补償を確保することができます。

上記以外にも、「学童保育」などの、保険を取り扱っております。  
 ご照会は、下記連絡先にどうぞ。

(公社)全国私立保育園連盟指定・東京海上日動火災保険株式会社代理店

## 有限会社センボ

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-11-10 全国保育会館内  
 TEL 03-3865-3881 FAX 03-3865-2806

(引受保険会社)  
 東京海上日動火災保険株式会社  
 担当課: 公務第二部 文教公務室 TEL: 03-3515-4134

このご案内は施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険・学校契約団体傷害保険特約付帯普通傷害保険・こども総合保険の概要についてご紹介したもので、保険の内容は本保険制度のパンフレットをご覧ください。詳細は契約者である公益性法人全国私立保育園連盟にお問い合わせください。ただし、ご加入いただきましたが、ご不明点がありましたら、取扱代理店または保険会社までお問い合わせください。また、ご加入になたっては必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。



未来の子供たちへ  
 絵本が育てる子供の心

チャイルドブック  
明日の園環境づくりを応援します

株式会社 チャイルド本社  
 沖縄営業所

〒901-0203 沖縄県豊見城市長堂144-2  
 (TEL) 098-856-8630 / (FAX) 098-856-8635

**RICOH**  
 リコージャパン株式会社

沖縄支社: 那覇市寄宮1-3-37 NTT那覇ビル1F  
 支社長 白土和夫

オキシム